

しおさい通信

No. 1 0 2

令和3年2月号

指定就労継続支援B型事業所しおさい

三崎：銚子市三崎町 3-82 TEL：0479-23-9012

春日：銚子市春日町 2058-1 TEL：0479-25-3475

HP：http://npo-new.org/



新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業 支援金

衛 生 物 品 購 入



新型コロナウイルス感染拡大に伴い、しおさいやNEWハウス、かんらん(相談支援事業)といった障害福祉サービス事業所などに対して、国から支援金が支給されました。

これは“新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業”という名目で、「障害福祉サービス等は、障害児者やその家族の生活を支えるために必要不可欠なものであることから、最大限の感染症対策を継続的に行いつつ、必要なサービスを提供する体制を構築する必要がある。そのため、必要な物資を確保するとともに、感染症対策を徹底しつつ障害福祉サービス等を再開し、継続的に提供するための支援を行う。」ことを目的とした施策です。

しおさいでは、上記目的及び趣旨にのっとり、下記の物品を購入しました。

尚、NEWハウスでは、加湿機能付き空気清浄機7台(しおさいのと同型機)と自動アルコールディスペンサー7台(同)、防護服12着、防護メガネゴーグル5個を購入しました。また、相談支援事業所かんらんでは、加湿機能付き空気清浄機1台(同)と自動アルコールディスペンサー1台(同)を購入しました。



加湿機能付き空気清浄機
3台



自動アルコールディスペンサー
4台



除菌ウエットタオル
12パック



マスク
50箱



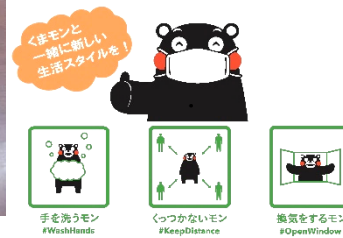
業務用クレベリン
2個



防護服
10着



防護メガネゴーグル
5個



立正佼成会寄付金 贈呈式

1月19日(火)、立正佼成会銚子教会(銚子市長塚町)から教会長他2名が来所し、教会員の皆さんが「一食(いちじき)地域貢献プロジェクト」によって納めた浄財(57,333円)の贈呈式を行いました。頂いたお金は、災害発生時用の備蓄品を購入する予定です。

～贈呈目録～

立正佼成会一食地域貢献プロジェクトは、立正佼成会銚子教会会員が「同悲」「祈り」「布施」の精神で月に数度、食事を抜き、その食事代を世界の苦境に喘(あえ)いでいる方々や、地域で困難な状況にある方々に献金させて頂く「一食を捧げる運動」を財源としております。

この度、しおさい様へ立正佼成会一食地域貢献プロジェクト2020銚子委員会より、下記の金額を贈呈いたします。

贈呈金額 五万七千三百三拾三圓



▲教会長(中央)より目録拝受

合掌

パン班 製造実習

1月23日(土)、しおさい三崎のパン班メンバーを対象にした製造実習を行いました。この日は、都合で来られなかった3名を除いた7名が参加しました。

普段、パン班のメンバーは各自担当の作業を持っており、他の人の作業を行うことはあまり無いので、この“製造実習”を通して、担当作業以外の作業を体験し、パンの製造工程を理解してもらうことを目的として行いました。

実習は男性グループと女性グループに分かれ、職員の指導で計量・捏こね・分割・丸め・成型・焼きという作業を全員が一通り体験しました。この日は、2種類のパン生地を使って4種類のパンを作りました。焼きあがったパンは、職員が作ったクリームシチューと一緒に“味見”を兼ねて皆で頂きました。

メンバーからは、「パンの丸めが難しかった」「パンを一から作るのは初めてだったので勉強になった。家でも作ってみたい」「久しぶりに丸めをやったりして、いろいろ学べて良かった」と言った感想がありました。

最後にパン担当職員から「パンは作る人の気持ちが出ていると思います。やりたくないなあという気持ちで作業をするとパンは大きくならないと感じています。今日はすごくきれいに出来てびっくりしました。コッペパンも形が良かったです。今日、いろいろなことがわかりましたので、今後手伝ってもらえれば有難いです。よろしくお願いします」と締めめの感想があり、実習を終了しました。



～編集後記～ スペースの都合でお休みします。